

モデル:GL056WA

リチウムジャンプスターター

取扱説明書



使用前にこのマニュアルをよく読み、今後参照できるように保存してください。

はじめに

GL056WA ジャンプスターターをご購入いただき誠にありがとうございます。本製品は 12V バッテリーを効率的にジャンプスタートするよう設計されています。コンパクトで軽量、収納が簡単で、さまざまな状況に対応できる多用途ツールです。

このマニュアルでは、ジャンプスターターを安全かつ効果的に使う方法を説明します。これらのガイドンスと注意事項をよく読んで遵守するようお願いいたします。

内容

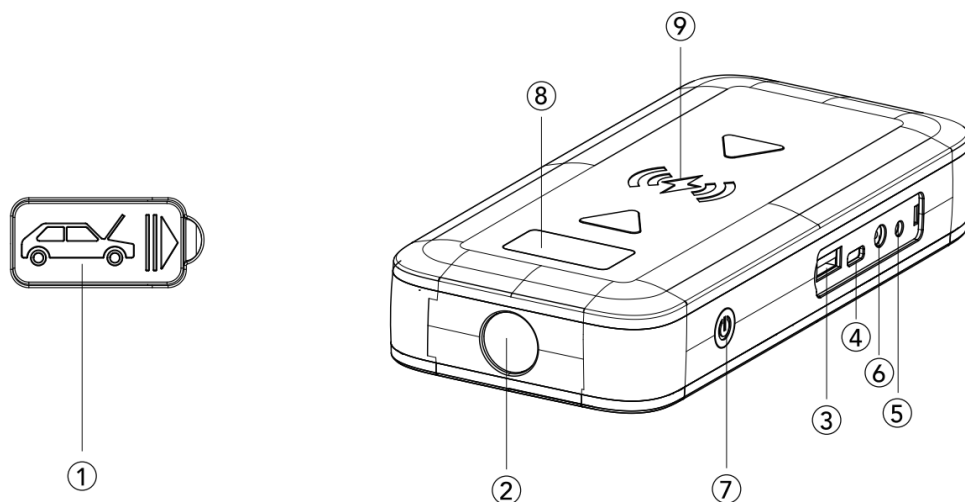
はじめに	2
内容.....	2
安全注意事項.....	3
製品概要	4
アクセサリー	4
主な特徴	5
操作指示	5
Q&A	11
仕様.....	13

安全注意事項

使用前にこのマニュアルをよく読み、今後参照のために保管してください。

1. 本製品は密閉されたリチウムベースのバッテリーを搭載しております。常にフル充電状態に保ってください。最初に開梱したとき、毎回の使用したあと、そして3ヶ月ごとに充電をしてください。
2. 本製品を使用する際は、車のバッテリー電圧仕様が12Vであることを必ず確認してください。間違った電圧のバッテリーを接続すると、深刻な損傷、火災、爆発を引き起こす可能性があります。
3. エンジン始動時はエンジンスターポートのゴムカバーをめくります。バッテリークリップ（ブースターケーブル）をしっかり差し込みます。しっかり差さっていないとジャンプスタート性能が低下し、継ぎ手のプラスチックが溶ける可能性があります。
4. 本製品を絶対に分解しないでください。
5. 感電を防ぐために、クランプ同士を同じ金属片に接触させたりしてはいけません。
6. 火災や火傷のリスクを減らすため、内部電池を潰したり穴を開けたり、外部接触部を短くしたり、火や水中で処分したりしないでください。
7. ガソリンなどの可燃性物質のある場所での作業は絶対におやめください。
8. 充電の温度範囲は0° C から 50° C です。本製品が凍結した場合には、充電しないでください。
9. 製品の液体が目飛び込んでも、目をこすらないでください。すぐに流水で洗い流し、医師に相談してください。
10. バッテリーパックや機器は損傷または改造されたものを使用しないこと。損傷または改造されたバッテリーは、火災や爆発、または怪我のリスクを引き起こすことがあります。
11. 充電時には、可燃性の材料(ベッドや毛布)の上に製品を置かないでください。長時間無人で充電しないでください。

製品概要



① エンジン始動接続ポート

② LED 作業灯

③ USB-A 出力

④ USB-C 出力

⑤ 13V 1A 入力ポート

⑥ 12V 8A DC 2.5mm 出力ポート

⑦ 電源ボタン

⑧ LCD スクリーン

⑨ ワイヤレス充電プラットフォーム

アクセサリ

SN	アクセサリ	数量
1	マルチインターフェースケーブル (USB-micro;USB-C;照明を USB-A へ)	1
2	ブースターランプセット	1
3	ウォールチャージャー	1
4	マニュアル	1

主な特徴

- **12V 車の緊急始動に:** このジャンプスターターは最大 2000 アンペアのピーク電流を供給でき、ガソリンエンジンは最大 8.0L、ディーゼルエンジンは最大 6.0L のエンジンを始動することができます。
- **複数の出力ポートが利用可能:** このジャンプスターターは、USB-A ポート(5V 2.4A)と USB-C ポート(5V 2.4A)でスマートフォンやその他の USB デバイスを充電するモバイルバッテリーとしても機能します。また、直流電源出力ポート(12V 8A)も備えています。
- **携帯電話向けワイヤレス充電機能:** このデバイスは、ワイヤレス充電機能を備えており、充電ケーブルなしでスマートフォンを充電可能で、最大充電電力は 10W に達します。
- **明るい LED 作業灯:** 暗闇、夜間、緊急時には電源ボタンを長押しすると、5 つのモード(100%、50%、スローフラッシュ、ストロボ、SOS)を切り替えて周囲を照らします。
- **クリア LCD スクリーン:** バックライト付きの LCD スクリーンは、バッテリー容量、エンジン始動状況、USB 出力状況を暗闇・昼間の両方で明確に確認できます。
- **使用していない時の自動停止:** ジャンプスターターは、デバイスが接続されていない場合、30 秒後に自動的に停止します。過剰放電を防ぐため、8 時間連続充電すると出力が止まります。
- **特許取得済みのトラベルロック機能:** ジャンプスターターは移動中に停止し、誤って電源が入るのを防ぎます。

操作指示

バッテリー状態の確認

ジャンプ  スターターのバッテリーの充電状況を、バッテリー残量表示とパーセンテージを読み取ります。1 本のバーはバッテリー容量の約 25%を表します。



1 バー:25%未満(10%未満では点滅)

2 バー:25%から 50%の間

3 バー:50%から 75%の間

4 本のバー:75%から 100%の間

注意: ボタンを押してから 30 秒以内に何も操作がなければ、画面は自動的にオフになります。
す。「」を軽く押すと再び起動できます。

ジャンプスターターの充電

- 1) 壁コンセントのAC充電を使う場合は、充電ケーブルをジャンプスターターの側面の充電ポートに差し込みます。ACコンセントに差し込みます。
- 2) 充電が始まると、LCD 画面にバッテリー残量パーセンテージが表示され、バッテリー残量インジケーターがスクロールします。
- 3) LCD 画面に「FUL」が表示されたらジャンプスターターを外してください。

注:

- ジャンプスターターは初回使用前に満充電してください。
- バッテリーの状態を定期的にチェックしてください。バッテリーの持ちや性能を維持するために、ジャンプスターターは 2~3 ヶ月ごとに充電することが推奨されています。
- 充電には付属の充電器を使いましょう。互換性のない充電器を使用すると内蔵バッテリーを損傷し、事故などの可能性が高まります。
- 内蔵バッテリーの充電時は、換気の良い場所で作業し、換気を妨げないようにしてください。
- 充電サイクルが完了した後、充電器が切断されていなければ、バッテリー電圧が 12V を下回ると自動的に充電が復旧されます。

ジャンプスタート

警告:このユニットでスタートする際は、**赤い**プラス(+)と**黒の**マイナス(-)クランプが正しく接続されていることを確認してください。 金属の端が触れ合わないようになしてください。互いが接触するとバッテリーの深刻な損傷、火災、爆発を引き起こす可能性があります。

- 1) エンジン始動接続ポートに「ブースタークランプ」をしっかりと差し込んでください。 車両接続をする前にイグニッションを切ってください。
- 2) 赤い(+)クランプをバッテリーの正極(+)端子に接続します。
- 3) 黒い(-)クランプをバッテリーのマイナス(-)端子や車両の接地金属部分に接続します。
- 4) クランプ接続が完全に噛み合っていることを確認してください。次のステップに進む前に、表 1 の接続が正しいかを確認してください。
- 5) ブースタークランプの緑色 LED が点灯しているか確認してください。
- 6) 車を始動してください(エンジン点火)。

注: エンジンが 5 秒以内に正常に始動しない場合は、バッテリー残量を確認してください。バッテリーが 60% を超えたら、3 分待ってから再度試してください。

非常に寒冷な条件下では、ユニットが最初の試みで始動しないことがあります。2 回目か 3 回目の始動を試みることをおすすめします。始動時に内蔵バッテリーが温まり、始動率が上がります。

- 7) エンジンが正常に始動されたら、負(-)バッテリークランプを車両から外します。次に、正(+)クランプを外します。
- 8) ジャンプスターター(エンジン始動接続ポート)からケーブルやクランプセットを外し、次回の使用のために適切に保管してください。

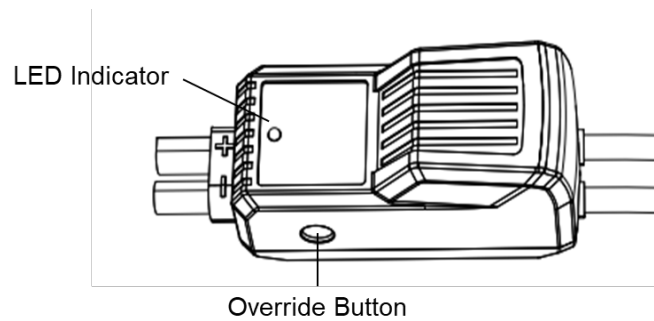


表 1 ブースターランプ表示指示

SN	緑色 LED	赤色 LED	音声 警告	ステータスと 解決策
1	オン	消えろ	なし	ジャンプスタートの正しい状態
2	点滅	点滅	オン	入力過電圧保護
3	点滅	消灯	なし	1. 車のバッテリーは接続も検出もされていません 2. 逆充電保護 3. タイムアウトのカットオフ 解決策: ジャンプスタート用にクランプを再接続します。
4	消灯	点滅	なし	バッテリーの低下保護 解決策: ジャンプスターターを完全に充電します。
5	消灯	点滅	オン	1. 逆極性接続保護(高速フラッシュ) 2. 高電圧バッテリーへの誤った接続(フラッシュが遅い) 3. ショート回路保護 解決策: マニュアルに従い再度最初からお試してください。
6	消灯	オン	オン	過熱保護 解決策: 次のジャンプスタート前に 5~10 分間冷ましてください。

オーバーライド機能: 正極と負極を正しく接続しても緑色の LED が点滅し続けた場合、接続を再度確認してください。これは、車両のバッテリーがジャンプスターターで検知できないほど低すぎる(<1.0V)ことを示しています。すべての接続が正しく、問題が完全にバッテリー切れであることを確認できれば、オーバーライドボタン(ブースタークランプの赤いボタン)を 3 秒以上押し続けることでこの安全機能を解除できます。

警告:オーバーライド機能を使用すると一時的にすべての保護が無効になりますので、赤と黒のクランプが 12V バッテリーに正しく接続されているか必ず確認してください。

LED 作業灯の使用

1. 3 秒以上押し続けると  作業灯が点灯します。
2.  5 秒以内にもう一度短押しすると、5 つのライトモードを切り替えます:100%明るさ、スポットライト、→50%明るさ、スポットライト → 、ゆっくり点滅するライト、→ストロボライト、→SOS ライト → 消灯。
3. どのモードでも 5 秒以上作業すると、ショートプレスで  ライトが直接消えます。

注意:作業用ライトは内部バッテリー電圧が低すぎる場合、またはライトが 8 時間以上点灯していると自動的に消灯します。

USB 出力電源の使用

本体は USB-C ポート 1 つ(5V 2.4A)と USB-A ポート 1 つ(5V 2.4A)を備えています。

1. モバイルデバイスの純正充電ケーブルか、メーカーが認定したケーブルを推奨します。
2. 短押し  で電源を入れて充電を開始します。USB-A および USB-C はそれぞれ 5V 2.4A 出力を提供し、携帯電話・タブレットやその他の電子機器の充電に利用できます。
3. ワイヤレス充電機能は、本体表面の充電マークのエリアにワイヤレス充電が可能なデバイスを設置す

ると自動的に充電を開始します。

4. USB ポートを使っている場合、本体は充電したままにしないでください。
5. 使用後は、本体をすぐに充電してください。
 - 充電が完了すると、USB 出力は自動的にオフになります。
 - 負荷電流が 2.4A を超えると、USB 出力は自動的にオフになります。
 - 充電時間が 8 時間以上かかった場合、USB 出力は自動的にオフになります。

12V 直流出力電力の使用

このジャンプスターターには 1 つの直流出力ポートが搭載されており、ほとんどの 12V アクセサリーや家電に電力を供給できます。

1. 機能を起動するには ⏻ 短押しで
2. DC ケーブルを DC 出力ポートに差し込みます。
3. 家電を DC ケーブルのコンセントに差し込みます。
4. ジャンプスターターをオンにするために ⏻ 押ししてください。
 - 電圧が 3 秒間 10.0V 未満のままになると、この機能は自動的に停止します。
 - 無負荷状態が 30 秒以上続くと、この機能は自動的に停止します。
 - 負荷電流が $\geq 8.5\text{A}$ に達すると、この機能は自動的に停止します。

トラベルロック

1. ⏻ . 10 秒以上を押し続けると、トラベルロックモードがオンになります。
2. このモードではデバイスはスリープ状態(ロック状態)に入ります。短押ししても ⏻ USB 出力、作業灯出力、12V 出力はオンになりません。

3. 「トラベルロック」モードをオフにするには、再びボタンを10 秒以上押し続けるとデバイスを解放します。

Q&A

Q.ジャンプスターターで車を始動できないのですが？

ジャンプスターターが車を始動させなかった理由はいくつか考えられます。

以下の点を確認してください：

1. ジャンプスターターのバッテリーが満充電であることを確認しましょう。
2. 正しい操作手順を踏んでいるか確認すること。本説明書を参照してください。
3. 車両が 12V バッテリーシステムで動作していることを確認しましょう。24V には使用できません。
4. 車両のバッテリーがジャンプスターターの最低起動電圧である 2.5V 未満の場合もあります。オーバーライド機能を使って車をジャンプスタートしてみてください。

Q.ジャンプスターターはエンジンがかかった後に車に接続したままにしてもいいですか？

- A. エンジン始動後にジャンプスターターを外して、エンジンの余分な電力消費を防ぎ、車両のバッテリーを保護してください。

Q.ピークアンペアとは何ですか？

- A. ピークアンペアとは、実験データに基づくジャンプスターターが供給できる最大電流のことです。

Q.クランキングアンペアとは何ですか？

- A. クランキングアンペアとは、ジャンプスターターが点火時に供給できる連続電流のことです。

Q.どうやってこの商品をオフにすればいいですか？

- A.この製品はインテリジェント検出機能を備えています。負荷がなく、電子機器が 30 秒以上接続さ

れていなければ、機器は自動的にシャットダウンします。

注: 装置のエンジン始動ポートは常に通電しており、ゴムカバーで保護されています。

Q.携帯電話は何回充電できますか?

A. iPhone 14 Pro Max は 3 回まで満充電可能です。他のブランドの携帯電話は、携帯電話の容量に応じて 1 回から 3 回まで満充電が可能です。

Q.満充電で何回車を始動できますか?

A. 変位によっては、スタート回数が大きく異なる場合があります。満充電のユニットは、検査データに基づき 2.0L の車両に対して 40+のスタートが可能です。

Q.製品寿命はどのくらいですか?

A.使用頻度によりますが、非商業用途で 1~5 年間使用可能です。

Q.ジャンプスターターの充電はどのくらいの頻度で行いますか?

A.バッテリーを保護し、性能を最高の状態に保つために 3 か月に 1 回の充電が推奨されています。

Q.トラベルロック機能は役に立つのでしょうか?

A.完全にシャットダウンし、ジャンプスターターを誤って作動させることなく持ち運びできます

Q.この製品の保護機能は何ですか?

A.保護対象は 8 つあります:

1. 逆極性保護:正負極を逆に接続した際の警告と火花防止。
2. 過電流保護:車両の充電中の過電流防止
3. ショート回路保護:正負のクラムを短絡させた際の警告と火花防止。
4. 過充電保護:ジャンプスターターを充電した際のバッテリーの過充電を防ぎます
5. 逆充電保護:車両バッテリーからの電流引き出を防ぎます。
6. 過放電保護:ジャンプスタート時のバッテリーの過放電を防ぐ

7. 過熱保護:ジャンプスタート時の過熱防止

8. スパーク保護:クランプで車のバッテリーを接続する際のスパークを防ぎます。

仕様

モデル	GL056WA
内部バッテリー	11.1V リチウムイオン(12000mAh / 44.4Wat / 44.4 Wwh)
スタート電流	400A
ピーク電流定格	2000A
入力	13V 1A
USB-C 出力	5V 2.4A
USB-A 出力	5V 2.4A
直流出力	12V 8A
動作温度	-10° C ~ 40° C (14° F ~ 104° F)
保管温度	-20° C ~ 60° C (-4° F ~ 140° F)